

平成24年度第2回ツキノワグマ保護管理検討委員会

日 時 平成25年2月7日 (木) 10:00～12:00

場 所 岩手県水産会館 大会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 平成24年度ツキノワグマ保護管理施策の取組み概要について

(2) 第3次ツキノワグマ保護管理計画(案)について

(3) その他

4 閉 会

ツキノワグマ保護管理検討委員会委員出席者名簿

区分	所 属	職 名	氏 名	備 考
学識経験者	東 北 地 域 環 境 計 画 研 究 会	会 長	由 井 正 敏	
	国 立 大 学 法 人 岩 手 大 学 部 農 学	教 授	青 井 俊 樹	
	学 校 法 人 早 稲 田 大 学 院 人 間 科 学 学 術 学 院	教 授	三 浦 慎 悟	
	独 立 行 政 法 人 森 林 総 合 研 究 所	野 生 動 物 研 究 領 域 チーム 長	岡 輝 樹	
	盛 岡 市 動 物 公 園	園 長	辻 本 恒 徳	
関係団体	岩 手 県 鳥 獣 保 護 員 協 議 会	会 長	藤 沢 富 男	
	社 団 法 人 岩 手 県 猟 友 会	副 会 長 兼 専 務 理 事	菅 野 範 正	
	岩 手 県 森 林 組 合 連 合 会	代 表 理 事 会 長	中 崎 和 久	欠席
	全 国 農 業 協 同 組 合 連 合 会 岩 手 県 本 部 畜 産 酪 農 部 畜 産 課	課 長	西 野 和 幸	
	全 国 農 業 協 同 組 合 連 合 会 岩 手 県 本 部 営 農 対 策 部 営 農 技 術 課	技 術 主 管	武 藤 和 夫	代理
研究団体	岩 手 県 ツ キ ノ ワ グ マ 研 究 会	事 務 局 長	藤 村 正 樹	
行政機関	東 北 森 林 管 理 局 課 計 画 部 国 有 林 野 管 理	課 長	平 野 岩 夫	
	岩 手 県 農 林 水 産 部 課 農 業 振 興	担 い 手 対 策 課 長	千 葉 匡	
	岩 手 県 農 林 水 産 部 課 畜 産	主 任	尾 張 利 行	代理
	岩 手 県 農 林 水 産 部 課 森 林 整 備	主 任	鈴 木 将 人	代理
	岩 手 県 警 察 本 部 生 活 安 全 部 課 地 域	参 事 官 兼 課 長	中 村 一 雄	欠席
	岩 手 県 警 察 本 部 生 活 安 全 部 課 生 活 環 境	課 長 補 佐	本 堂 剛	代理
市町村	盛 岡 市 環 境 部 環 境 企 画 課	課 長	櫻 正 伸	
	遠 野 市 課 農 業 振 興	課 長	多 田 登	
	岩 泉 町 課 農 林 水 産	課 長	竹 花 正 夫	

ツキノワグマ保護管理検討委員会委員出席者名簿

区分	所 属	職 名	氏 名	備 考
事務局	自 然 保 護 課	総 括 課 長	小野寺 利幸	
	自 然 保 護 課	主 査	奥村 亮子	
	自 然 保 護 課	主 査	千田 啓介	
	自 然 保 護 課	主 査	佐藤 健	
	自 然 保 護 課	技 師	熊谷 恵太	
	環 境 保 健 研 究 セ ン タ ー	主任専門研究員	山内 貴義	
	農 業 振 興 課	主 任	小原 真奈美	
振興局	盛 岡 広 域 振 興 局 保 健 福 祉 環 境 部	技 師	藤原 由希	
	県 南 広 域 振 興 局 保 健 福 祉 環 境 部	主 任	小笠原 良和	
	県 南 広 域 振 興 局 花 巻 保 健 福 祉 環 境 セ ン タ ー	技 師	澤口 幸司	
	県 南 広 域 振 興 局 一 関 保 健 福 祉 環 境 セ ン タ ー	主 任	品川 篤史	
	沿 岸 広 域 振 興 局 保 健 福 祉 環 境 部	技 師	白藤 裕久	
	沿 岸 広 域 振 興 局 大 船 渡 保 健 福 祉 環 境 セ ン タ ー	主任行政専門員	佐々木 竹美	
	沿 岸 広 域 振 興 局 宮 古 保 健 福 祉 環 境 セ ン タ ー	技 師	小野寺 秀宣	
	県 北 広 域 振 興 局 保 健 福 祉 環 境 部	技 師	折居 成人	
	県 北 広 域 振 興 局 二 戸 保 健 福 祉 環 境 セ ン タ ー	主 任 主 査	白藤 周司	
オブザーバー	東 北 地 方 環 境 事 務 所 野 生 生 物 課	広域鳥獣保護管 理 専 門 官	木内 尚也	

ツキノワグマ保護管理検討委員会設置要綱

(趣旨)

第1 本県に生息するツキノワグマ地域個体群の保護管理全般について検討し、もって人とツキノワグマとの共存に資するため、「ツキノワグマ保護管理検討委員会」(以下「委員会」という。)を設置する。

(検討事項)

第2 委員会は、次に掲げる事項について検討する。

- ① 特定鳥獣保護管理計画の作成及び変更に関すること
- ② 個体数管理に関すること
- ③ 生息環境の整備に関すること
- ④ 被害防除対策に関すること
- ⑤ モニタリング調査に関すること。
- ⑥ その他ツキノワグマの保護管理に関すること。

(組織)

第3 委員会は、委員をもって構成する。

- 2 委員は、学識経験者、関係団体及び行政機関等で委員会の運営に必要と認められる者のうちから、環境生活部長が委嘱する。
- 3 委員会に委員長を置き、委員長は委員の互選により決定する。
- 4 委員長は会務を総括し、会議の議長となる。
- 5 委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、委員のうちから予め委員長が指名する委員が、その職務を代行する。
- 6 委員会の検討事項を専門的に審議するため、必要に応じて委員会に委員若干名をもって構成する専門部会を置くことができる。

(任期)

第4 委員の任期は委嘱の日から平成25年3月31日までとする。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第5 委員会は、必要に応じて環境生活部長が招集する。

- 2 環境生活部長は、必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第6 委員会の庶務は、環境生活部自然保護課において処理する。

(その他)

第7 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、環境生活部長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成15年12月24日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年3月16日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月6日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月25日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。